

平成26 年度（ 25 年度実施分） 事務事業目的評価表

様式1-1

記入日 平成 26 年 10 月 30 日

1 事務事業 の 現状 (DOC)	事務事業名	No. 620505	出初・観閲式・任命式開催事業				主管課名	防災安全課			
	この事務事業 の位置	政策	安全で安心して住み続けることができる地域				課長名	廣瀬 邦仁			
		施策	地域力を高めて安全で安心して暮らせるまち								
		基本事業	消防の充実								
(1)事業の概要											
消防団の規律厳正な団体行動と平素練磨した消防技術を公開し、住民の防火意識の向上を図る。また、模範となる優秀な団員の表彰を行い、団員の士気の高揚を図る。						(5)活動指標(事務事業の活動量を表す指標) … 数値は(9)					
						名 称		単 位			
						消防団分団数		分団			
						その指標					
(25年度に実施した具体的なこの事業のやり方、手順等)		消防団員の年頭の出初式、観閲式ならびに分団長以下の幹部、新入団員の任命式の実施									
26年度計画	前年と同様 変更あり	変更内容									
(2)対象(この事業の対象、範囲となる人、物)						(6)対象指標(対象の大きさを表す指標) … 数値は(9)					
消防団員						名 称		単 位			
						消防団員数		人			
						その指標					
(3)意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか)						(7)成果指標(意図の達成度を示す指標) … 数値は(9)					
消防団員としての士気を高めてもらう。 地域防災の担い手としての意識を持ってもらう。						名 称		単 位			
						参加消防団員数		人			
						その指標					
(4)結果(上位基本事業の意図)						(8)結果の成果指標(上位基本事業の成果指標) … 数値は(9)					
生命と財産を守る。						名 称		単 位			
						消防団員実数		人			
						火災発生件数		件			
						消防水利設置数		ヶ所			
(9)事務事業の各種指標の実績と見込及び目標											
指標	年度	単位	24年度実績値	25年度実績値	26年度計画値	27年度目標値	28年度目標値	29年度目標値			
(5)の活動指標		分団	15	15	15	15	15	15			
(6)の対象指標		人	368	359	360	360	360	360			
(7)の成果指標		人	368	364	360	360	360	360			
(8)の結果の成果指標		人	368	359	360	360	360	360			
		件	36	31	20	20	20	20			
		ヶ所	788	789	788	788	788	788			
(10)予算費目	会計	01 一般会計				款	09	項	01	目	01
(11)コスト	年度	24年度実績値	25年度実績値	26年度計画値	27年度目標値	28年度目標値	29年度目標値				
事業費(決算又は予算額)	単位	74	75	106	106	107	107				
A 財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0				
	県支出金	千円	0	0	0	0	0				
	地方債	千円	0	0	0	0	0				
	その他	千円	0	0	0	0	0				
	一般財源	千円	74	75	106	106	107	107			
人件費 B	千円	945	893	930	930	930	930				
正職員従事時間×人数	時間×人	120 × 2	115 × 2	120 × 2	120 × 2	120 × 2	120 × 2				
正職員以外の人件費	千円	40	40	40	40	40	40				
その他費用 C	千円	84	106	50	50	50	50				
トータルコスト A+B+C	千円	1,103	1,074	1,086	1,086	1,087	1,087				
単位あたりコスト (トータルコスト /(6)の対象指標)	千円/ 人	3	3	3	3	3	3				
	千円/										
	千円/										

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名	No.	620505 出初・観閲式・任命式開催事業			
	(1)この事務事業はいつから開始したのか？			(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？		
	昭和23年			から		
	(2)この事務事業を開始したきっかけは？			近年、消防団員の減少に加え、消防団に所属していても消防団活動に出られない団員も増えている。 そのため、出初・観閲式などの消防団行事への出席者も減少してきている。		
三好町消防団の設立						
(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？						
変化していない		変化し				尾三消防組合の設立により、消火活動の補助的存在となっている。

3 評価(SEE)	目的妥当性	(1)この事務事業は法定受託事務ですか、それとも、自治事務ですか？ また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	法定受託事務	→	根拠法令		
		(2)この事業の意図は結果(基本事業の意図)に結びつきますか？	結びつく 結びつかない	→	法定受託事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する		
					根拠法令	みよし市消防団規則	
		(3)対象を見直すこと(対象の拡大又は縮小)はできませんか？	できる できない	→	拡大 縮小	この事務を行う根拠又は理由	消防団の運営にあたり、必要である。
		(4)意図を見直すこと(意図の追加・拡充(意図の段階は正しいか)又は絞込み)はできませんか？	できる できない	→	追加 拡充 絞込み	理由	内容
		(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	影響が大きい 多少影響がある 影響はない	→	理由 又は 内容	理由 又は 内容	消防団の士気が下がることにより魅力ある消防団活動が失われ、消防団員数の減少につながる。
		(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？ 1-(7)の成果指標を向上させることはできませんか？	できる できない	→	理由 又は 内容	理由 又は 内容	消防団行事に参加する団員を増やす。
内容							
	(7)類似又は関連する事業はありませんか？ また、類似事業との再編で費用対効果が向上しませんか？	ある ない	→	庁内事業 庁外事業	類似事業名		
類似事業との再編の可能性					ある ない	内容	
(8)現在の成果水準のまま事業費を削減する方法はありませんか？(仕様や工法の変更、住民の協力など)	ある ない	→	理由 又は 内容	理由 又は 内容	内容		
						内容	
(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？(従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？)	ある ない	→	理由 又は 内容	理由 又は 内容	内容		
						内容	
(10)受益者負担はありますか？ また、受益者負担割合は適正ですか？	ある ない	→	現状で適正 検討が必要	理由 又は 内容	内容		
						内容	
(11)公平性	受益者がいない	→	理由 又は 内容	理由 又は 内容	内容		
						内容	

4 改革改善案(PLAN)	(1)今後の事業の方向性	拡大	改善	現状維持	縮小	統合	廃止・休止
		コストの方向性	維持	事業費の方向性	維持	成果の方向性	維持
	(2)改革・改善案 対象、意図、手段等の見直しなど						